

## 令和3年度「学部学生による自主研究奨励事業」募集要項 【理学部】

### 1. 事業概要

#### ■事業の目的

学部学生の独創的かつ意欲的な自主研究を奨励することを目的とします。

#### ■研究活動実施期間

令和3年7月1日（木）～12月17日（金）

※予算執行可能期間も令和3年7月1日（木）～12月17日（金）とする。

#### ■自主研究奨励費・・・最大10万円

### 2. 理学部 募集方針

理数オーナープログラムの自主研究と同様に、学部1年～3年の学生の創意に満ちた自主研究を奨励、サポートします。学生は理学部の教員をアドバイザーとして研究し、令和3年度に開催されるサイエンス・インカレに応募していただきます。理数オーナープログラム自主研究との重複も認めます。

### 3. 申請方法

#### ■応募資格

- ・学部1年～3年の個人またはグループ（学生の所属は問わない）

※同一人物が個人・グループで重複して申請することはできません。

- ・「サイエンス・インカレ」に本研究活動の成果の発表を応募すること

※「サイエンス・インカレ」とは、全国の学生が自主研究の成果を発表し、競い合う大会で、毎年2～3月頃に開催されます。

サイエンス・インカレ HP : <https://science-i.mext.go.jp/>



#### ■募集期間

令和3年4月1日（木）～5月21日（金）

#### ■募集テーマ

- ・自然科学や数学、および、その応用
- ・理数オーナーセミナーで提供されるテーマ
- ・ただし、当該研究が「卒業にかかる単位を修得するための研究」（卒業研究等）でないこと

#### ■提出書類

- ・様式2 令和3年度「学部学生による自主研究奨励事業」申請書・研究計画書

#### ■書類提出期限・・・令和3年5月21日（金）15時 厳守

#### ■提出先・・・理学部プロジェクト事務局（理学研究科C棟C203）

### 4. 選考結果の発表

令和3年6月中旬～下旬予定

※選考結果の通知はメールにより行います。

※採択された研究は、大学HPに公表（研究テーマ、研究代表者及び共同研究者所属・氏名、アドバイザー教員所属・氏名）します。

## 5. 経費の管理・執行方法について

様式 3 「経費使用の手引き（各学部で作成）」を参照してください。

## 6. 研究成果の報告等

### ■研究成果報告書・実績報告書の提出

提出期限・・・令和3年12月17日（金）17時 厳守

提出先・・・理学部プロジェクト事務局（理学研究科 C 棟 C203）

提出報告書・・・様式 6 「学部学生による自主研究奨励事業研究成果報告書」

様式 7 「学部学生による自主研究奨励事業実績報告書（収支決算報告書、支出内訳書）」

※詳細は様式 4 「研究成果報告書・実績報告書の提出について」を参照してください。

### ■研究成果発表会の実施

日程・・・令和4年1月～2月予定

場所・・・理学研究科内

※最優秀研究に選抜された研究グループについては、令和4年度いちよう祭開催日（予定）に実施する「全学選抜自主研究成果発表会」に出場していただきます。全学選抜自主研究成果発表会の詳細は後日お知らせします。

## 7. 個人情報の取扱い

■申請書に記載された個人情報にかかる事項については、「学部学生による自主研究奨励事業」にかかる業務において使用します。

■「学部学生による自主研究奨励事業」に採択された際には、「学部学生による自主研究奨励事業」及び本学の広報活動等を目的として、研究テーマ、所属学部・学科、学年、氏名及び活動報告等を公表することがありますので、予めご了承ください。

## 8. 留意事項

■申請にあたっては、研究上の指導及び奨励費の執行をしてもらうアドバイザー教員の設定が必要となります。指導を受けたい教員に様式 10 「先生方への協力をお願い」を手渡し、また、自身の研究内容を説明し、アドバイザー教員を引き受けてもらえるよう依頼してください。

■本事業により海外渡航をする場合は、「留学生危機管理サービス（OSSMA）」への加入及び海外渡航届システムの利用を義務付けます。※詳細は「様式 9\_海外渡航に際しての留学生危機管理サービス(OSSMA)への加入及び海外渡航届システムの利用について」を参照してください。

## 9. 問い合わせ先

担当係：理学部プロジェクト事務局

連絡先：honor@phys.sci.osaka-u.ac.jp